

再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応 (No. 1 - 32)

件名	脱硝塔の固気分離フィルタにおける詰まり	
事象の概要	(1) 発生場所: 機器 ウラン脱硝建屋: 脱硝塔 (2) 発生の状況 脱硝塔の運転中 (3) 概要 固気分離フィルタでのウラン(UO ₃)粉末の目詰まりに起因する脱硝塔内の圧力上昇による、脱硝塔の運転停止	
事象による影響	(1) 工場外への影響 工場外への影響は生じない。 ウラン脱硝建屋の塔槽類廃ガス処理設備が稼働している脱硝塔内での事象及びそれに伴う復旧作業なので、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。 (2) 安全性への影響 安全上の問題は生じない。 固気分離フィルタの詰まりにより脱硝塔が自動停止するため、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。 (3) 作業員への影響 作業員への影響は生じない。 固気分離フィルタの復旧作業に当たっては、定められた放射線管理要領に従い、作業計画に沿って効率的に作業を進めることにより、作業員への影響は生じない。 (4) 他工程への影響 上流の工程の運転に影響が生じる。 脱硝塔の停止に伴い、ウラン脱硝建屋内のウラン脱硝工程の運転に影響が生じる。さらに上流の精製建屋以前の工程は、その中間にある一時的な貯留槽(硝酸ウラニル貯槽)の残液量で運転継続の可否を判断する。	
対応の概要	(1) 脱硝塔停止の原因が固気フィルタの詰まりであることを確認し、固気分離フィルタを逆洗用空気をを用いて逆洗し、詰まりを解消する。 (2) 逆洗で詰まりが解消できなかった場合、脱硝塔の運転を停止し、固気分離フィルタの交換を行う。 (3) 固気分離フィルタの交換後、定められた操作手順に従い、脱硝塔の運転を再開する。	
公表区分	毎月集約して月1回公表(ホームページへ掲載)	
対応区分	(a) 運転継続しながら復旧 (b) 運転システムを切り替えて復旧 (c) 当該機器を停止して復旧 (d) 当該設備を停止して復旧 (e) 影響範囲の設備を停止	国際評価尺度 (INES) のレベル 0以下 1 2 3 4 5 6 7 (レベル2以下は工場外への影響はない) 放射能物質の外部放出 工場外への影響 日本原燃による評価: レベル0以下 放射能物質による汚染、被ばく等 工場内への影響 運転時降圧原因からの逃脱等 多重防護の劣化

